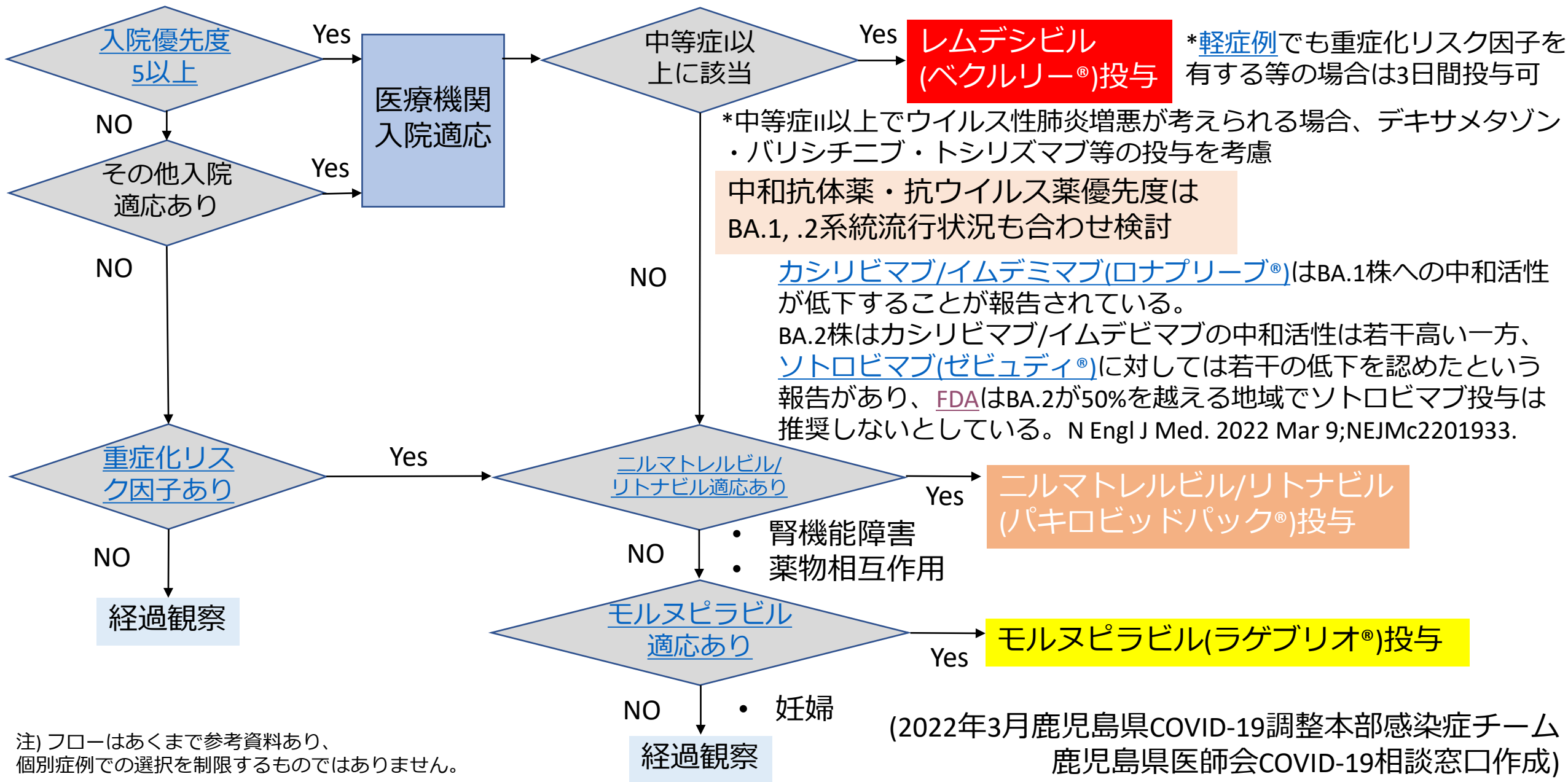


# オミクロン株流行期(BA.1流行/BA.2拡大期)における患者治療フロー



注) フローはあくまで参考資料あり、個別症例での選択を制限するものではありません。

# 軽症～中等症 I で治療薬の使用を優先させるべきリスク集団（米国NIH）

優先度	リスク集団
1	ワクチン接種歴に関わらず、基礎疾患等によりワクチン接種や感染に対する十分な免疫反応が期待できない <b>免疫不全者</b> <b>75歳以上</b> の <b>ワクチン未接種者</b> <b>65歳以上</b> の <b>重症化リスク</b> 因子を有する <b>ワクチン未接種者</b>
2	<b>65歳以上</b> のワクチン未接種者 <b>65歳未満</b> の重症化リスク因子を有するワクチン未接種者
3	75歳以上のワクチン接種者 65歳以上の重症化リスク因子を有するワクチン接種者（特に3回目の追加接種を未実施の場合）
4	65歳以上のワクチン接種者 65歳未満の重症化リスク因子を有するワクチン接種者（特に3回目の追加接種を未実施の場合）

# 軽症～中等症 I で治療薬の使用を優先させるべきリスク集団（米国NIH）

優先度	免疫不全	75歳以上	65歳以上	65歳未満 +重症化リスク
1	○	ワクチン未接種者	重症化リスク +ワクチン未接種者	
2			ワクチン未接種者	ワクチン未接種者
3		ワクチン接種者	重症化リスク +ワクチン接種者 (特に3回目未接種)	
4			ワクチン接種者	ワクチン接種者 (特に3回目未接種)

# 入院優先度判断スコア（神奈川県版 v3.1）

判断項目 合計5点以上が入院の目安	スコア	該当
男性	1	
75歳以上	3	
65から74歳	2	
37週以降妊婦	5	
透析	5	
基礎疾患因子 1項目あたり1から2		
糖尿病	2	
慢性呼吸器疾患（気管支喘息含む）	2	
現在治療が必要な重度の心血管疾患（症状や心不全伴う冠動脈疾患、心筋症など）	2	
高度慢性腎臓病（GFRが30未満が目安）	2	
肥満（ $\geq$ BMI30）	2	
肥満（ $30 > \text{BMI} \geq 25$ ）	1	
治療中の悪性腫瘍（手術、抗がん剤など治療期間を終えたものを除く）	2	
免疫低下状態 （ステロイド等の免疫抑制剤使用、臓器移植後、血液・骨髄移植、HIV、原発性免疫不全等）	2	
肝硬変	1	
CT/単純X線にて肺炎像* 最も病変がひどいスライスで左右合計面積の25%未満	3	
CT/単純X線にて肺炎像* 最も病変がひどいスライスで左右合計面積の25%以上	6	
判定日を含めて3日以上38°C以上の発熱を認める（CTなどの画像検査代用として肺炎の可能性）	2	
安静時SpO2 94 もしくは 95%	2	
安静時もしくは室内歩行等の労作時にSpO2 93%以下	6	
重症感（横になれないほどの高度咳嗽、摂食・飲水量低下など）	2	
無症状	-1	
ワクチン2回接種（接種後14日以降6ヶ月まで）または3回接種	-1	
*過去の線維化でない、スリガラス状陰影や浸潤影を指す	<b>計</b>	0

## 表 2-1 重症化のリスク因子

重症化のリスク因子	評価中の要注意な基礎疾患など
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 65 歳以上の高齢者</li><li>・ 悪性腫瘍</li><li>・ 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)</li><li>・ 慢性腎臓病</li><li>・ 2 型糖尿病</li><li>・ 高血圧</li><li>・ 脂質異常症</li><li>・ 肥満 (BMI 30 以上)</li><li>・ 喫煙</li><li>・ 固形臓器移植後の免疫不全</li><li>・ 妊娠後期</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ステロイドや生物学的製剤の使用</li><li>・ HIV 感染症 (特に CD4 &lt;200 /<math>\mu</math>L)</li></ul>
	<p>米国EUAにおける重症化リスク因子</p> <p>免疫不全・鎌状赤血球症・脳性麻痺・遺伝性症候群・代謝性症候群・重度先天性異常・気管切開患者・胃ろう留置患者</p>

# ソトロビマブ(ゼビュディ®)の適応 (発症から7日以内)

- 55歳以上
- 薬物治療を要する糖尿病
- 肥満 (BMI>30)
- 慢性腎障害 (eGFR<60mL/分/1.73m<sup>2</sup>)
- うっ血性心不全 (NYHA class II 以上)
- 慢性閉塞性肺疾患
- 中等症から重症の喘息

# ロナプリーブ(カシリビマブ/イムデビマブ)の適応 (発症から7日以内)

- 50歳以上
- 肥満 (BMI>30)
- 心血管疾患 (高血圧を含む)
- 慢性肺疾患 (喘息を含む)
- 1型又は2型糖尿病
- 慢性腎障害 (透析患者を含む)
- 慢性肝疾患
- 免疫抑制状態 (悪性腫瘍治療、骨髄又は臓器移植、免疫不全、コントロール不良のHIV、AIDS、鎌状赤血球貧血、サラセミア、免疫抑制剤の長期投与等)

# ニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド®）の適応 (発症から5日以内)

- 年齢(60歳以上)/肥満(BMI $\geq$ 25)
- 喫煙者/慢性腎臓病/糖尿病
- 免疫抑制疾患, 免疫抑制剤の投与
- 心血管性疾患, 高血圧
- 慢性呼吸器疾患(薬物治療の喘息含)
- 活動性の癌(限局性の皮膚癌除く)
- 神経発達障害(脳性麻痺, ダウン症等)
- 鎌状赤血球症/遺伝子疾患/重度の先天異常/メタボリックシンドローム等
- 医療技術への依存（COVID-19発症と無関係な持続陽圧呼吸療法等）



# モルヌピラビル(ラゲブリオ®)の適応(発症5日以内)

- 61歳以上<sup>1</sup> ●活動性の癌（免疫抑制又は高い死亡率を伴わない癌は除く）
- 慢性腎臓病 ●慢性閉塞性肺疾患
- 肥満（BMI>30） ●重篤な心疾患（心不全、冠動脈疾患又は心筋症）
- 糖尿病 ●ダウン症 ●脳神経疾患（多発性硬化症、ハンチントン病、重症筋無力症等）
- コントロール不良の HIV 感染症及び AIDS（CD4リンパ球数 $\leq 200/\text{mm}^3$ 、HIV RNA量 $\geq 1 \times 10^6$  copies/ $\text{mm}^3$ 等） 肝硬変等の重度の肝臓疾患・臓器移植、骨髄移植、幹細胞移植後

PANORAMIC 試験組み入れ基準

# レムデシビル(ベクルリー®)の軽症例の適応 (発症から7日以内)

- 年齢(60歳以上)/肥満(BMI $\geq$ 30)
- 喫煙者/慢性腎臓病(軽度・中等度) /糖尿病
- 免疫抑制
- 心血管性疾患, 脳血管疾患, 高血圧
- 慢性呼吸器疾患
- 活動性の癌
- 鎌状赤血球症